

令和2年度
重点事業の概要

尾 張 旭 市

令和2年度 重点事業の概要

政策名称	施策名称	事業の概要		事業名	担当課	ページ
1 みんなで支えあ う健康のまちづ くり	1 健康づくりの推進		「健康都市」の取組を推進します。	WHO健康都市推進事業、健康の日事業	健康都市推進室	1
			地域の健康づくりリーダーである健康づくり推進員を養成します。	健康づくり推進員による健康増進普及事業	健康課	2
		新規	妊娠後期電話相談を開始し、妊娠期から子育て期の切れ目のない支援を充実します。	母子保健指導事業	健康課	3
		新規	外国人とのコミュニケーションツールとして自動翻訳機を配備します。	母子保健指導事業、住民基本台帳事務事業	健康課、市民課	4
		新規	10月から乳児ロタウイルス予防接種が定期接種に加わります。	予防接種事業	健康課	5
	3 子育て支援の推進		まちづくり応援基金を活用し、保育環境の向上を図ります。	保育園施設維持管理事業	保育課	6
		新規	公立保育園の施設整備を推進します。	保育園改修事業	保育課	7
			保育士の新規採用促進と現役保育士の就労継続を図ります。	保育士確保事業	こども未来課	8
			放課後の子どもたちの居場所づくりを推進します。	放課後児童健全育成事業、児童館運営事業	こども課	9
	4 高齢者福祉の推進		高齢者タクシー基本料金助成事業を見直し、市営バスあさび一号利用券との選択制にします。	高齢者外出支援事業	長寿課	10
		新規	自分のできることを、応援します。買物リハビリテーション事業を開始します。	一般介護予防事業	長寿課	11
	5 障がい者福祉の推進		地域生活支援事業を実施し、障がいのある方の社会参加等を促進します。	地域生活支援事業	福祉課	12
			障がいのある方の日常生活を支援します。	日常生活支援券支給事業	福祉課	13
2 豊かな心と知性を 育むまちづくり	1 豊かな心・健やかな体を育む教育の推進		いじめ・不登校事案の早期対応・早期解決を図ります。	いじめ・不登校対策推進事業	教育行政課	14

政策名称	施策名称	事業の概要		事業名	担当課	ページ
2 豊かな心と知性を育むまちづくり	1 豊かな心・健やかな体を育む教育の推進		栄養豊かで安全・安心な学校給食により、児童生徒の健全な発育を支えます。	学校給食センター事業	学校給食センター	15
	2 確かな学力を育む教育の推進		小学校の外国語教育の充実のためALTを増員します。	学習支援事業（小学校）	教育行政課	16
		新規	教員をサポートするスクールサポートスタッフ等を配置します。	学校運営支援員等派遣事業	教育行政課	17
		新規	児童が快適な学校生活を送れるように教育環境を改善します。	小学校施設整備事業	教育行政課	18
		新規	生徒が快適な学校生活を送れるように教育環境を改善します。	中学校施設整備事業	教育行政課	19
	4 生涯学習の振興	新規	公民館を利用者が快適に使用できる環境に整備します。	公民館維持管理事業	生涯学習課	20
			各種事業を開催し、読書の奨励を図ります。	読書奨励事業	図書館	21
3 快適な生活を支えるまちづくり	1 質の高い住環境の整備	新規	立地適正化計画の策定に着手します。	都市計画検討・策定事務	都市計画課	22
			北原山土地区画整理組合を支援します。	北原山土地区画整理事業	都市整備課	23
	2 快適に移動できる交通基盤の整備	新規	バリアフリー対応のバス車両を購入します。	公共交通網整備事業	都市計画課	24
			三郷駅周辺のまちづくりを推進します。	三郷駅周辺まちづくり事業	都市計画課	25
	3 安全で安定した水の供給		水道管の耐震化を推進します。	上水道施設整備事業	上水道課	26
	4 衛生的で快適な下水道の整備		衛生的で快適な下水道整備を推進します。	汚水管渠整備事業	下水道課	27
			東部浄化センターの改築工事を実施します。	浄化センター長寿命化対策事業	下水道課	28
	5 雨水対策・河川整備の推進		浸水対策工事を実施します。	浸水対策事業	土木管理課	29

政策名称	施策名称	事業の概要		事業名	担当課	ページ
3 快適な生活を支えるまちづくり	5 雨水対策・河川整備の推進		石原川を改修します。	排水施設維持補修事業	土木管理課	30
4 安全で安心なまちづくり	1 防災・減災対策の推進		ハザードマップを改訂し、防災ブックとして全戸配布します。	災害対策啓発事業	災害対策室	31
		新規	防災行政無線のデジタル化工事を行います。	防災行政無線等管理事業	災害対策室	32
	2 消防・救急体制の充実	新規	消防団第六分団車庫を消防・防災の拠点施設として整備します。	消防団活動・運営事業	消防総務課	33
			講習会等を実施し、救命ボランティア増員を図ります。	あさひAEDサポート事業	消防総務課	34
	3 交通安全対策の推進		小中学生を対象に自転車交通安全教室の充実を図ります。	交通安全啓発事業	市民活動課	35
			市道南栄6号線の拡幅整備を進めます。	南栄6号線整備事業	都市整備課	36
		新規	労災病院西交差点の改良事業に着手します。	交差点改良事業	都市整備課	37
			高齢者が運転免許証を返納しやすい環境の充実を図ります。	高齢者交通安全事業	市民活動課	38
4 防犯対策の推進		防犯カメラの積極的な設置を支援します。	防犯カメラ設置事業	市民活動課	39	
5 環境と調和したまちづくり	1 資源循環型社会の形成	新規	新リサイクル広場を整備します。	環境事業センター等移転整備事業、リサイクル広場運営事業	環境課	40
	3 身近な緑・水辺環境の保全と創出		矢田川自転車道の整備工事を行います。	矢田川散歩道整備事業	都市整備課	41
		新規	市民と協働して全国植樹祭の理念を継承します。	全国植樹祭理念継承事業	全国植樹祭推進室	42
	4 生活衛生環境の向上	新規	旭平和墓園に整備した合葬式墓地の使用者募集を開始します。	旭平和墓園運営事業	環境課	43
6 活力あふれるまちづくり	1 商業の振興		小規模企業・中小企業の振興を支援します。	小規模企業等振興事業	産業課	44

政策名称	施策名称	事業の概要		事業名	担当課	ページ
6 活力あふれる まちづくり	2 工業の振興	新規	産業振興基礎調査を実施します。	産業立地推進事業	産業課	45
	3 農業の振興	新規	城山ふれあい農園を拡張します。	ふれあい農園運営事業	産業課	46
			就農者を支援します。	農業振興支援事業	産業課	47
			農業委員会委員の報酬を拡充します。	農業委員会運営事業	産業課	48
7 人と人がふれ あうまちづくり	2 にぎわいの創出とまち への愛着意識の向上	新規	おいしい紅茶のまちのPRを支援します。	市観光促進事業	産業課	49
8 分野横断的な まちづくりと 市政運営	2 行財政運営の推進		マイナンバーカード申請時来庁方式及び出張受付を行います。	住基ネットワーク・マイナン バーカード運用事業	市民課	50
		新規	AI、ロボティクスを活用したシステムの導入を推進します。	AI・RPA推進事業	情報課	51
			平子町北地内市有地の利活用を推進します。	平子町北地内市有地維持管理 事業	企画課	52
		新規	障がい者用駐車場に屋根を設置します。	市役所庁舎維持管理事業	財産経営課	53
			令和2年国勢調査が実施されます。	国勢調査事業	総務課	54
市制50周年記念事業		新規	「ともにつなごう あさひの歩み・いま・未来」をテーマに記念事業を実施します。		企画課	55
複数の政策			寄附金を活用し、「まちづくりを応援したい」という思いを実現します。		行政経営課	62
		新規	防災・減災等に資する国土強靱化に関連する事業を実施します。		行政経営課	63
		新規	国の補正予算等に応じ、6事業を前倒して実施します。		行政経営課	64

この資料は、予算発表の便に供するため早急に作成しましたので、修正を要する場合もあることを御了承願います。

「重点事業の概要」の見方

◇ 重点事業の概要について

各会計歳出予算の「事務事業」ごとに、予算額と財源内訳、事業の説明や主な事業費を表したものです。
 なお、国の補正予算等に対応するため、令和元年度補正予算(繰越明許費)に計上している一部事業についても記載してあります。

《重点事業の概要》 凡例

「事務事業コード」と「事務事業の名称」です。
 ※事務事業コードは、第五次総合計画の「政策」「施策」「基本事業」の番号に従い、付番したコードです。
 例:11-01XX
 ⇒(政策1、施策1、基本事業1、通し番号X)

11-0101 WHO健康都市推進事業
 11-0102 健康の日事業

「健康都市」の取組を推進します。

- 「あさひ健康フェスタ」の拡大実施 3,450千円**
 4月29日「尾張旭市 健康の日」に、「あさひ健康フェスタ」を開催し、市民の健康意識を更に高め、市民が自ら健康都市づくりに取り組む機会を提供し、市を挙げて「健康都市」を発信します。
 令和2年度は、市制50周年記念事業として、また、SDGs(持続可能な開発目標)を共通のテーマとして、尾張旭駅前広場にイベントステージを設けるなど、催しを拡大して実施します。
- 「あさひ健康マイスター」の実施 744千円**
 全ての人々が笑顔で元気に暮らせる「健康都市 尾張旭」の実現を目指し、継続的な健康づくりのきっかけとするため、市が実施する事業や市民団体の活動に参加して規定のポイントを貯めた方を表彰します。
 令和2年度は、市制50周年記念事業など、ポイントの対象となる事業を更に充実し、より幅広い年齢層の方に楽しみながら取り組んでいただけるようにします。
- 健康都市連合国際大会等に参加 2,331千円**
 10月に香港で開催予定の健康都市連合理事会及び第9回健康都市連合国際大会では、日本を代表する理事として、西太平洋地域における健康都市のけん引役としての役割を果たすとともに、本市が取り組んできた特色のある健康都市づくりを現地で発表するなど、「健康都市 尾張旭」を世界に向けて発信します。
 また、7月に大阪府泉佐野市で開催される第16回健康都市連合日本支部総会・大会に市民とともに参加し、他団体との交流を通じ、本市の健康都市づくりを全国に広めます。

実施する事業内容を「新規」「拡充」「見直し」「継続」の4種類に分類しています。

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	1	16	119頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	①健康づくりの推進	①健康増進事業の推進

「歳出予算科目」です。
 「会計名」です。
 当初予算書の該当ページ数です。

当該事業が、第五次総合計画における政策体系のどこに該当するかを、総合計画の「政策」「施策」「基本事業」で表しています。

予算額	4,915千円
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	200千円
一般財源	4,715千円

※健康づくり教室参加料

事務事業全体の「予算額」と「財源内訳」です。

予算額	3,450千円
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	0千円
その他(※)	500千円
一般財源	2,950千円

※瀬戸信用金庫地域振興協力基金助成金

財源内訳「その他」に含まれている「主な歳入科目」です。



「主な事業費」、「事業内容」についての説明です。

企画部
 秘書課 健康都市推進室
 0561-76-8101(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線241

事業の担当課です。

11-0101 WHO健康都市推進事業

11-0102 健康の日事業

「健康都市」の取組を推進します。

「あさひ健康フェスタ」の拡大実施 3,450千円

4月29日「尾張旭市 健康の日」に、「あさひ健康フェスタ」を開催し、市民の健康意識を更に高め、市民が自ら健康都市づくりに取り組む機会を提供し、市を挙げて「健康都市」を発信します。

令和2年度は、市制50周年記念事業として、また、SDGs(持続可能な開発目標)を共通のテーマとして、尾張旭駅前広場にイベントステージを設けるなど、催しを拡大して実施します。

「あさひ健康マイスター」の実施 744千円

全ての人々が笑顔で元気に暮らせる「健康都市 尾張旭」の実現を目指し、継続的な健康づくりのきっかけとするため、市が実施する事業や市民団体の活動に参加して規定のポイントを貯めた方を表彰します。

令和2年度は、市制50周年記念事業など、ポイントの対象となる事業を更に充実し、より幅広い年齢層の方に楽しみながら取り組んでいただけるようにします。

健康都市連合国際大会等に参加 2,331千円

10月に香港で開催予定の健康都市連合理事会及び第9回健康都市連合国際大会では、日本を代表する理事として、西太平洋地域における健康都市のけん引役としての役割を果たすとともに、本市が取り組んできた特色のある健康都市づくりを現地で発表するなど、「健康都市 尾張旭」を世界に向けて発信します。

また、7月に大阪府泉佐野市で開催される第16回健康都市連合日本支部総会・大会に市民とともに参加し、他団体との交流を通じ、本市の健康都市づくりを全国に広めます。

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	2	1	16	119頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	①健康づくりの推進	①健康増進事業の推進

WHO健康都市推進事業		
予算額	4,915千円	
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他(※)	200千円
	一般財源	4,715千円

※ 健康づくり教室参加料

健康の日事業		
予算額	3,450千円	
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他(※)	500千円
	一般財源	2,950千円

※ 瀬戸信用金庫地域振興協力基金助成金



企画部
秘書課 健康都市推進室
0561-76-8101(直通)
0561-53-2111(代表)
内線241

地域の健康づくりリーダーである健康づくり推進員を養成します。

予算額		345 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	345 千円

健康づくり推進員養成講座 92千円

健康づくり推進員は、地域の健康づくりのリーダーとして、正しい知識・技術を持ち、市と協働で市民の健康を保持増進することを目的として、活動しています。

養成講座を開催し、現在活動中の健康づくり推進員とともに活躍していただける方を増員することで、活動の充実を図ります。



らくらく筋トレ体操普及時の様子

私たちは「筋力トレーニング」・
「ウォーキング」・「笑いと健康」を
活動の3本柱として、平成17年度から
活動しています！
ぜひ、一緒に活動してみませんか？



尾張旭市健康づくり推進員の皆さん

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	4	1	1	187頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	①健康づくりの推進	①健康増進事業の推進

健康福祉部
健康課 健康増進係
0561-55-6800(直通)
0561-53-2111(代表)
内線71-106

妊娠後期電話相談を開始し、妊娠期から子育て期の切れ目のない支援を充実します。

妊娠後期電話相談の実施

専任の母子保健コーディネーター（保健師・助産師）による妊娠後期電話相談を開始します。

第1子妊娠中の妊婦（妊娠32～34週頃）及び多胎妊婦（妊娠28～30週頃）を対象とし、安心して妊娠期から子育て期を過ごしていただくため、市から電話連絡を行い、健康管理の支援や不安に関する相談、必要な保健サービス、子育てサービスの紹介などを行います。

また、切れ目のない支援を行うため、関係機関との連携に努めます。



	予算額	2,628 千円
財源内訳	国庫支出金	170 千円
	県支出金	90 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	64 千円
	一般財源	2,304 千円

※ 産後ケア業務受入金など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	4	1	3	191頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	①健康づくりの推進	②健康相談・保健指導の充実

健康福祉部
健康課 母子保健係
0561-55-6800(直通)
0561-53-2111(代表)
内線71-101

11-0202 母子保健指導事業

82-0947 住民基本台帳事務事業

外国人とのコミュニケーションツールとして自動翻訳機を配備します。

自動翻訳機借上料 54千円

各種手続きや相談業務での外国人とのコミュニケーションを円滑に行うため、74言語に対応した自動翻訳機を配備します。

市役所、保健福祉センター 各1台



母子保健指導事業		
予算額	2,628 千円	
財源内訳	国庫支出金	170 千円
	県支出金	90 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	64 千円
	一般財源	2,304 千円

※ 産後ケア業務受入金など

住民基本台帳事務事業		
予算額	248 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	248 千円
	一般財源	0 千円

※ 戸籍住民基本台帳等手数料など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	4	1	3	191頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	①健康づくりの推進	②健康相談・保健指導の充実
区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	2	3	1	133頁	⑧分野横断的なまちづくりと市政運営	②行財政運営の推進	⑨施策の総合推進

健康福祉部 健康課 母子保健係 0561-55-6800(直通) 0561-53-2111(代表) 内線71-101
市民生活部 市民課 市民係 0561-76-8130(直通) 0561-53-2111(代表) 内線391

予算額		278,492 千円
財源内訳	国庫支出金	9,220 千円
	県支出金	65 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	269,207 千円

10月から乳児ロタウイルス予防接種が定期接種に加わります。

予防接種(個別)委託料:ロタウイルス定期接種 10,706千円

現在、任意接種で実施している乳児ロタウイルス予防接種が、10月から予防接種法に基づく定期接種となります。市では、平成30年度から接種費用の一部助成を実施していますが、10月からは全額公費負担となります。

・ロタウイルス

乳幼児に多く起こる感染性胃腸炎の原因ウイルスです。ロタウイルス胃腸炎の多くは、突然の嘔吐に続き、水様性の下痢を起こします。乳児が初めて感染すると重症化しやすく、脱水や合併症での入院のリスクが高いことが特徴です。

●定期接種の対象及び内容

対象は、市内に住民登録のある令和2年8月1日以降に生まれた子です。

ワクチンは2種類あります。どちらかを選択して、接種します。

(1) ロタウイルス1価ワクチン(製品名 ロタリックス)の場合

生後6週目から24週までの間に、4週以上の間隔で2回接種。

(※1回目は生後20週まで)

(2) ロタウイルス5価ワクチン(製品名 ロタテック)の場合

生後6週目から32週までの間に、4週以上の間隔で3回接種。

(※1回目は生後24週まで、2回目は生後28週まで)

※ 里帰り等で県外の医療機関で接種を希望する場合は、接種前に申請すると、償還払いで助成します。

◎ なお、令和2年7月31日までに生まれた子に対しては、任意接種費用の一部助成を継続実施し、1人6,000円を上限に助成します。



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	4	1	2	191頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	①健康づくりの推進	③早期発見・予防の充実

健康福祉部
健康課 母子保健係
0561-55-6800(直通)
0561-53-2111(代表)
内線71-101

まちづくり応援基金を活用し、保育環境の向上を図ります。

アップライトピアノの更新 4,500千円

保育園の遊戯室に設置されているアップライトピアノ（昭和50年前後に購入）を更新します。

- 更新対象園
本地ヶ原保育園、茅ヶ池保育園、川南保育園、西山保育園、あたご保育園、柏井保育園

ハンディ消火器の購入 160千円

火災時の初期消火に活用できるスプレー式のハンディ消火器を購入します。

- 設置対象園
東部保育園、中部保育園、西部保育園、藤池保育園、本地ヶ原保育園、茅ヶ池保育園、川南保育園、西山保育園、あたご保育園、柏井保育園、稲葉保育園、はんのき保育園



予算額		39,848 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	4,620 千円
	一般財源	35,228 千円

※ まちづくり応援基金繰入金



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	3	2	3	171頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	③子育て支援の推進	②保育サービスの充実と施設整備

こども子育て部
保育課 保育係
0561-76-8147(直通)
0561-53-2111(代表)
内線312

公立保育園の施設整備を推進します。

保育園の老朽化対策 26,000千円

保育園の外壁を改修し、建物の老朽化対策を進めます。

- 中部保育園外壁改修工事 13,000千円
- 本地ヶ原保育園外壁改修工事 13,000千円



中部保育園



本地ヶ原保育園

空調設備の更新 8,000千円

近年の猛暑を踏まえ、園児が安全で快適に過ごすことができるよう、更新時期を迎えたエアコン更新を順次進めます。

令和2年度は、設置から年数の経過した3歳未満児クラスの保育室に設置されたエアコンを取り替えます。

- 対象園
東部保育園、中部保育園、西部保育園、藤池保育園、あたご保育園



予算額		34,000 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	31,500 千円
	一般財源	2,500 千円

※ 公共施設整備基金繰入金

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	3	2	3	169頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	③子育て支援の推進	②保育サービスの充実と施設整備

こども子育て部
保育課 保育係
0561-76-8147(直通)
0561-53-2111(代表)
内線312

保育士の新規採用促進と現役保育士の就労継続を図ります。

予算額		315 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	315 千円

保育士向け就職セミナーへ出展 275千円

年々困難になっている、保育士の安定的な確保を図るため、民間が主催する就職セミナーに本市のブースを出展し、保育士として働く先を検討している学生や経験者へのPRを図ります。

保育士対象ワークライフバランス講座の開催 40千円

- ・仕事と家庭を両立できる職場環境づくりを考え、保育士の就労継続を図ります。
- ・ワークライフバランスの意識啓発に加え、仕事と家庭を両立する上で役に立つ実践的な講座を開催します。

保育士養成機関との情報交換や受験勧奨

- ・受験実績がある近隣の保育士養成機関を訪問し、採用試験案内を周知するほか、関係者と情報交換を行います。
- ・各養成機関が主催する就職説明会に出席し受験勧奨を行うほか、各養成機関からの求めに応じて、保育業務の内容説明など、受験勧奨に繋がる講座を行います。



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	3	2	3	171頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	③子育て支援の推進	②保育サービスの充実と施設整備

こども子育て部
こども未来課 こども政策係
0561-76-8148(直通)
0561-53-2111(代表)
内線317

13-0304 放課後児童健全育成事業

13-0903 児童館運営事業

放課後の子どもたちの居場所づくりを推進します。

放課後児童対策事業委託 102,366千円

放課後の子どもたちの居場所であり、健全育成の場でもある民間学童クラブの定員を拡充(各クラブ40人程度)します。

- ・東栄小学校区 民間学童クラブで現在使用している施設を整備して定員を拡充
- ・白鳳小学校区 既存の民間学童クラブを1か所新設して定員を拡充

児童館ランドセル来館(ランらん)の試行継続 90千円

放課後を安全・安心に過ごせる新たな居場所づくり事業の一つとして、令和元年10月から試行している「児童館ランドセル来館(ランらん)」を継続し、保護者の就労等を利用要件としない全児童を対象とした放課後の居場所づくりの検討を進めます。



放課後児童健全育成事業		
予算額	178,519 千円	
財源内訳	国庫支出金	38,346 千円
	県支出金	38,346 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	46,020 千円
	一般財源	55,807 千円

※ 児童クラブ育成料

児童館運営事業		
予算額	5,542 千円	
財源内訳	国庫支出金	30 千円
	県支出金	30 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	5,482 千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	3	2	7	181頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	③子育て支援の推進	③放課後の居場所づくり
区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	3	2	5	177頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	③子育て支援の推進	⑨施策の総合推進

こども子育て部
こども課 こども係
0561-76-8146(直通)
0561-53-2111(代表)
内線314

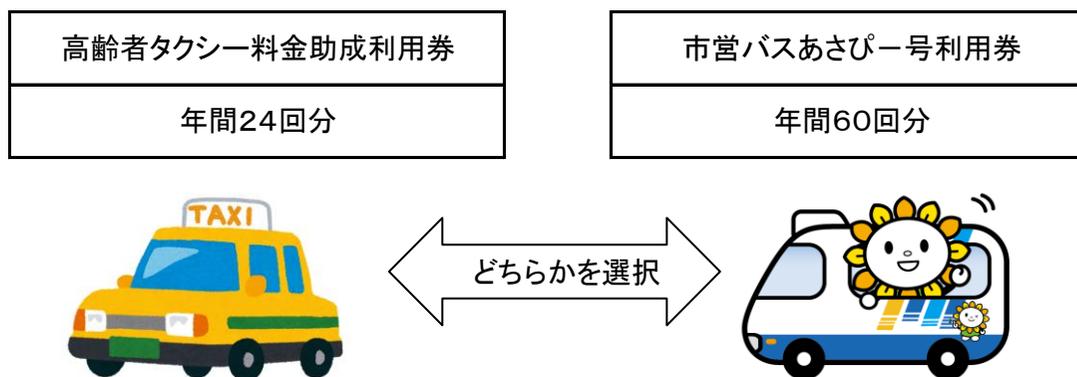
予算額		16,168 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	1,000 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	15,168 千円

高齢者タクシー基本料金助成事業を見直し、市営バスあさび一号利用券との選択制にします。

高齢者の外出機会を創出し、健康増進を推進するため「高齢者タクシー基本料金助成事業」を見直し、「タクシー利用券（基本料金相当額(上限あり)の助成)」か「市営バスあさび一号利用券」のいずれかの利用券を選択できる制度とします。

高齢者外出支援助成金 15,000千円

80歳以上の方に、高齢者タクシー料金助成利用券（年間24回分）か、市営バスあさび一号利用券（年間60回分）のいずれか希望する利用券を交付します。



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
見直し	一般	3	1	2	149頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	④高齢者福祉の推進	①高齢者の健康対策と社会参加の促進

健康福祉部
 長寿課 長寿支援係
 0561-76-8143(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線343

自分でできること、応援します。買物リハビリテーション事業を開始します。

買物リハビリテーション事業委託料 1,500千円

自宅に閉じこもりがちなフレイル状態の高齢者を対象に、日常生活に必要な運動機能の向上を目的に実施します。週1回自宅から市内のショッピングセンターまで送迎し、理学療法士の指導により、日常生活を行うために必要な外出、買い物などの生活リハビリのほか、健康チェック、体操を行い、フレイル状態からの回復を図ります。

※ 買い物は、品物を決める、移動する、品物を探す、品物を取る、計算するなどの動作の中で、身体や頭を使うため自然とリハビリが行えます。また、単調なトレーニングと比べ、品物を選ぶなどの楽しみの要素もあることから、生活リハビリとしての効果が期待できます。



予算額		6,731 千円
財源内訳	国庫支出金	2,040 千円
	県支出金	841 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	2,658 千円
	一般財源	1,192 千円

※ 支払基金交付金など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	介護保険	3	2	1	特会 117頁	①みんなで支えあう健康の まちづくり	④高齢者福祉の推進	②介護予防の推進

健康福祉部
長寿課 長寿支援係
0561-76-8143(直通)
0561-53-2111(代表)
内線343

予算額		181,857 千円
財源内訳	国庫支出金	38,214 千円
	県支出金	20,541 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	50 千円
	一般財源	123,052 千円

※ まちづくり応援基金繰入金

地域生活支援事業を実施し、障がいのある方の社会参加等を促進します。

災害時支援用バンダナの配布 500千円

災害時支援用バンダナは、聴覚障がいなど外見からは支援が必要であることが分かりにくい方が、災害時に着用することで、避難するときや避難先での支援や配慮を受けやすくするものです。避難所への設置、聴覚障がい者や手話ができる方へ新たに配布をします。

手話通訳者設置日の拡充

聴覚障がいのある方などで、手話通訳を必要とする方が、市役所窓口で各種手続きをする際の支援として、手話通訳者を設置しています。

令和2年度からは、手話通訳者の設置日を週1日から週2日に拡充し、聴覚障がいのある方などの利便性の向上を図ります。

【令和元年度】 毎週月曜日 午前8時30分～正午 → 【令和2年度】 毎週月曜日 午前8時30分～正午
毎週木曜日 午後1時～4時30分



【災害時支援用バンダナのイメージ】

その他の事業 181,357千円

- ・障がい者基幹相談支援センター運営
- ・訪問入浴サービス事業
- ・自動車改造費助成事業
- ・手話奉仕員養成研修事業
- ・居室確保事業
- ・日中一時支援事業
- ・地域活動支援センター事業
- ・手話通訳者等派遣事業
- ・理解促進研修等事業
- ・障害者福祉ホーム運営費負担
- ・日常生活用具給付事業
- ・自動車運転免許取得費助成事業
- ・スポーツ・レクリエーション振興事業
- ・グループホーム事業費補助
- ・地域活動支援センター運営費負担 など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	3	1	3	155頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	⑤障がい者福祉の推進	②障がい者の自立支援

健康福祉部
福祉課 障がい福祉係
0561-76-8142(直通)
0561-53-2111(代表)
内線302

予算額		28,620 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	28,620 千円

障がいのある方の日常生活を支援します。

障がい等の状態は様々であり、困りごとは人それぞれ違うことから、個々の困りごとに応じた支援として、市内の事業所で日常生活に必要な日用品やサービス等の購入に利用できる日常生活支援券を支給します。

日常生活支援給付費 25,500千円

次の①から④の全てに該当する方に対し、10,000円分の日常生活支援券を支給します。

- ①身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者、被爆者、じん肺患者のいずれかである方
- ②本市に住民登録があり、実際に住んでいる方
- ③市民税が非課税の方
- ④生活保護を受けていない方

なお、措置入所の方、施設入所支援やグループホームを利用されている方、入院をされている方、特別養護老人ホーム等に入所している方は対象外となります。



支援券事務委託料 590千円

参加事業所の募集等の業務を委託するなど、尾張旭市商工会と連携を図りながら実施します。障がいのある方等が市内に出かけるきっかけの一つになるとともに、市内経済の活性化につながります。



障害者世帯実態調査委託料 1,000千円

お住まいの地区の担当民生委員が訪問し、日常生活支援券を配布することで、障がい者等の現状の把握や見守りにつなげます。

精神障害者保健福祉手帳所持者には郵送にて配布します。

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	3	1	3	157頁	①みんなで支えあう健康のまちづくり	⑤障がい者福祉の推進	②障がい者の自立支援

健康福祉部
福祉課 障がい福祉係
0561-76-8142(直通)
0561-53-2111(代表)
内線302

予算額		15,389 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	800 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	14,589 千円

いじめ・不登校事案の早期対応・早期解決を図ります。

スクールソーシャルワーカー報償費 5,280千円

児童生徒の抱える問題に環境面からサポートを行うスクールソーシャルワーカーを配置し、社会福祉的な視点で家庭や関係機関と連携し、いじめ・不登校事案の早期対応・早期解決につなげます。

心のアドバイザー報償費 2,740千円

特別支援教育に精通した相談員や臨床心理士の資格を持つ相談員を教育研究室に3名配置し、保護者や子どもたちの相談に対応できるようにします。

心の教室相談員報償費 6,480千円

子どもたちがいつでも相談できるよう各小中学校に相談員を配置し、いじめ・不登校事案の未然防止や早期対応ができるようにします。

- ・小学校:週5日3時間配置
- ・中学校:週3日3時間配置



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	10	1	3	275頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	①豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	①道徳性・社会性の向上

教育委員会
 教育行政課 学校教育係
 0561-76-8178(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線611

栄養豊かで安全・安心な学校給食により、児童生徒の健全な発育を支えます。

給食センターでは、安全でおいしい給食を提供するとともに、生産者や専門家を給食に招いたり、食育施設を活用したりすることで、食育に関する様々な事業を展開します。

市制50周年記念お祝い献立 1,000千円

市制50周年を記念し、本市の将来を担う小中学生に、本市産の食材の使用やデザートのご包装に50周年をかたどったシールを貼るなどした、お祝い献立を提供します。

配送車購入費 9,000千円

センターから市内小中学校へ安全に給食を配送するため、老朽化の進んだ学校給食配送車の更新を進めます。

○主な食育事業の予定

- 令和2年 6月 地元生産者とのふれあい給食
- 令和2年 7月 学校給食試食会
- 令和2年 8月 応募献立選考会、親子で探検給食センターわくわくツアー(2回)
- 令和2年11月 食育推進講演会及び学校給食試食会
- 令和3年 1月 地元生産者とのふれあい給食



親子で探検給食センターわくわくツアー



市制50周年お祝い献立 (イメージ)



地元生産者とのふれあい給食

予算額		494,600 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	362,494 千円
	一般財源	132,106 千円

※ 学校給食費受入金など

教育委員会
教育行政課 学校給食センター
学校給食係
0561-53-2971

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	10	4	1	293頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	①豊かな心・健やかな体を育む教育の推進	③学校教育における食育の推進

予算額		5,373 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	5,373 千円

小学校の外国語教育の充実のためALTを増員します。

ALTの配置(増員分 3名) 6,256千円(※)

学習指導要領の改訂に伴い、小学校3・4年生の外国語活動及び5・6年生の外国語(英語)の授業に外国語指導助手として学級担任を補助し、チームティーチングの授業を行うためのALT(Assistant Language Teacher)を配置します。

ALTを配置し、外国語の発音を児童に聞かせたり、学級担任と外国語でのやり取りを見せたりすることで、児童が外国語に慣れ親しむことや日本と外国の言語・文化の違いに気付いたりすることが期待されます。

ALT 各小学校1名

※ ALTの配置については、人件費で計上しており、当該事務事業の予算額には含まれません。



学級担任とALTによるチームティーチングの様子

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	10	2	2	285頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	②確かな学力を育む教育の推進	①学力の定着

教育委員会
 教育行政課 学校教育係
 0561-76-8178(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線611

予算額		6,106 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	6,106 千円

教員をサポートするスクールサポートスタッフ等を配置します。

スクールサポートスタッフの配置 6,813千円(※)

教員の多忙化解消のため事務員を配置し、学習プリントの印刷、配布準備などの業務支援を行うことにより、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制整備を図ります。

スクールサポートスタッフ 4名

看護師の配置 8,066千円(※)

医療的ケア（喀痰吸引、導尿等）の必要な児童生徒に対し、医療的ケアを実施するための看護師を配置し、対象児童生徒の自立の促進、健康の維持・増進及び安全な学習環境の整備を図ります。

看護師 2名

※ スクールサポートスタッフ及び看護師の配置の一部については、人件費で計上しており、当該事務事業の予算額には含まれません。



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	1	3	277頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	②確かな学力を育む教育の推進	②個に応じたきめ細やかな指導の充実

教育委員会
 教育行政課 学校教育係
 0561-76-8178(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線611

児童が快適な学校生活を送れるように教育環境を改善します。

旭小学校増築工事設計委託料 20,670千円

旭小学校の児童数増加に対応するため、校舎増築の設計を実施します。

多目的トイレ整備事業 48,400千円

避難所としての機能向上を図るため、多目的トイレを整備する工事を実施します。

—繰越分—

渋川小学校トイレ改修事業(2期) 59,000千円

経年劣化などによるトイレの改善を図るため、トイレを洋式にするなどの改修工事を実施します。

体育館等トイレ改修事業 43,200千円

避難所としての機能向上を図るため、体育館用及び屋外トイレを洋式にする工事を実施します。

校内通信ネットワーク整備事業 271,100千円

ICT環境を整備するために、LAN整備及び電源工事等を実施します。

令和2年度当初予算額	
予算額	105,957千円
財源内訳	
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	48,400千円
その他(※)	30,000千円
一般財源	27,557千円

※公共施設整備基金繰入金

令和元年度補正予算繰越分	
予算額	373,300千円
財源内訳	
国庫支出金	158,565千円
県支出金	0千円
地方債	174,500千円
その他	0千円
一般財源	40,235千円



体育館用トイレ改修完成イメージ

トイレ改修完成イメージ

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	2	1	283頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	②確かな学力を育む教育の推進	⑤教育環境の整備

教育委員会
 教育行政課 教育施設係
 0561-76-8177(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線605

生徒が快適な学校生活を送れるように教育環境を改善します。

西中学校増築工事設計委託料 22,850千円

西中学校の生徒数増加に対応するため、校舎増築の設計を実施します。

西中学校トイレ改修工事設計委託料 7,200千円

経年劣化などによるトイレの改善を図るため、トイレを洋式にするなどの改修工事の設計を実施します。

多目的トイレ整備事業 10,600千円

避難所としての機能向上を図るため、多目的トイレを整備する工事を実施します。

—繰越分—

旭中学校大規模改造事業(2期) 569,100千円

学習環境、生活環境、環境側面、社会的環境及び防災機能の改善を図るため、校舎北棟、柔剣道場及び屋外施設の改造、特別教室の空調設置を行い、施設の長寿命化を図ります。

体育館等トイレ改修事業 26,600千円

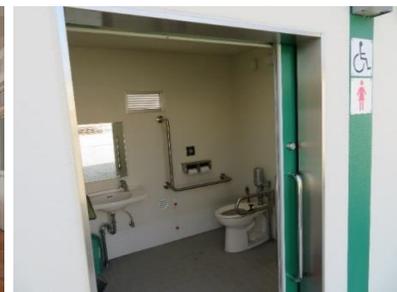
避難所としての機能向上を図るため、体育館用及び屋外トイレを洋式にする工事を実施します。

校内通信ネットワーク整備事業 104,800千円

ICT環境を整備するために、LAN整備及び電源工事等を実施します。



大規模改造工事普通教室完成イメージ



体育館用トイレ改修完成イメージ

令和2年度当初予算額	
予算額	44,757千円
財源内訳	
国庫支出金	0千円
県支出金	0千円
地方債	10,600千円
その他(※)	1千円
一般財源	34,156千円

※学校施設整備工事光熱水費受入金

令和元年度補正予算繰越分	
予算額	700,500千円
財源内訳	
国庫支出金	217,386千円
県支出金	0千円
地方債	369,400千円
その他	0千円
一般財源	113,714千円

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	3	1	289頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	②確かな学力を育む教育の推進	⑤教育環境の整備

教育委員会
 教育行政課 教育施設係
 0561-76-8177(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線605

公民館を利用者が快適に使用できる環境に整備します。

空調設備改修工事 29,500千円

渋川公民館の空調設備を改修し、利用環境の改善と省エネルギー化を推進します。
 工事箇所 渋川公民館全館（既設の空調設備は、平成8年新築時に設置）

公共下水道切替工事 3,718千円

平子公民館の排水を、公共下水道に切り替え、衛生的で快適な環境を整えます。
 公共下水道供用開始 令和2年3月31日予定

予算額		116,087 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	43,200 千円
	一般財源	72,887 千円

※ 公共施設整備基金繰入金など



渋川公民館と既設エアコン



平子公民館と既設合併浄化槽

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	10	5	3	303頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	④生涯学習の振興	③生涯学習施設の利用促進

教育委員会
 生涯学習課 公民館係
 0561-54-5300(直通)

各種事業を開催し、読書の奨励を図ります。

市制50周年を記念した各種事業を実施 400千円

- (1) 怪談+ナイト図書館
- (2) 科学実験教室
- (3) オリジナルブックカバーをつくろう！
- (4) 絵本の人気者がいっぱい！
- (5) 外国の絵本展示

読書奨励の各種事業を実施 644千円

- (1) 定例各種おはなし会
- (2) 特集展示
- (3) あさびーこども読書通帳、一般向け読書通帳事業
- (4) 公民館取次事業
- (5) 小中学校調べ学習支援
- (6) 夏休み子ども一日司書
- (7) ボランティア養成講座
- (8) 尾張旭市読書感想文・画コンクール

予算額		1,044 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,044 千円



大人のためのおはなし会

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
拡充	一般	10	5	4	307頁	②豊かな心と知性を育むまちづくり	④生涯学習の振興	④読書環境の整備

教育委員会
生涯学習課 図書館
0561-54-5544(直通)

北原山土地区画整理組合を支援します。

北原山地区は、平成12年度から組合施行により土地区画整理事業を実施しています。令和元年5月24日に第6回事業計画変更が認可され、令和15年度まで事業期間を延伸し、安全・安心で子育てしやすい良好な住環境の宅地を生み出すため、道路などの都市基盤整備を行っています。

令和2年度は、都市計画道路の早期供用開始に向け、建物移転を中心に事業が順調に行われるよう、昨年度に引き続き、北原山土地区画整理組合を支援します。

北原山土地区画整理組合補助金等 725,000千円

北原山土地区画整理組合が行う建物移転、道路築造工事などに係る事業費に対して補助金などを交付します。

- 事業概要(令和元年度末数値)
 - (1) 施行面積 53.2ha
 - (2) 施行期間 平成12年度～令和15年度
 - (3) 総事業費 24,628,000千円
- 事業進捗率(事業費ベース・令和元年度末数値)
 - 約66%(対前年比4%増)

併せて、地区内の浸水被害対策のため、鳴湫雨水幹線を含めた雨水排水施設の整備工事(公共下水道事業会計:180,000千円)を行います。

予算額		725,000千円
財源内訳	国庫支出金	225,000千円
	県支出金	0千円
	地方債	200,000千円
	その他	0千円
	一般財源	300,000千円



築造した都市計画道路(北原山2号線)

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	4	2	241頁	③快適な生活を支えるまちづくり	①質の高い住環境の整備	①良好な市街地の形成

都市整備部
 都市整備課 区画整理係
 0561-76-8159(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線502

バリアフリー対応のバス車両を購入します。

市営バスあさぴ一号は、現在、バリアフリー適用除外車両として運行しており、車いすに座ったままバスに乗りいただくことができません。

車いす利用者にも市営バスあさぴ一号を安心・安全に御利用いただくために、現行のバス車両とは別に車両後部にリフトを搭載した車いす対応車両を購入します。

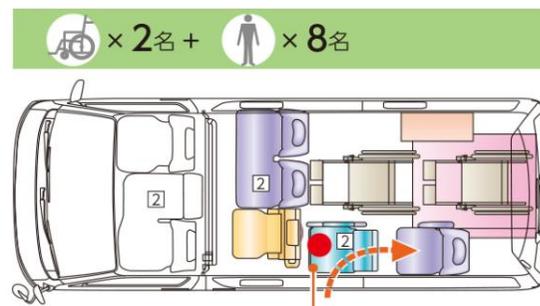
市営バスバリアフリー対応車両購入費 6,000千円

【バリアフリー対応車両運行予定】

- ・利用対象者 : 車いす利用者（移動制約のある方）
- ・乗車方法 : 事前予約制
- ・乗降場所 : 市営バス停留所（安全が確保できる場所）
- ・運行ルート等 : 現状のバスルート、ダイヤに沿って続行便として運行



バリアフリー対応車イメージ



予算額		56,606 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他(※)	7,606 千円
	一般財源	49,000 千円

※ 自治総合センターコミュニティ助成金など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
新規	一般	8	4	6	247頁	③快適な生活を支えるまちづくり	②快適に移動できる交通基盤の整備	①公共交通による移動手段の確保

都市整備部
都市計画課 交通施策係
0561-76-8157(直通)
0561-53-2111(代表)
内線522

三郷駅周辺のまちづくりを推進します。

事業化に向けた検討の推進

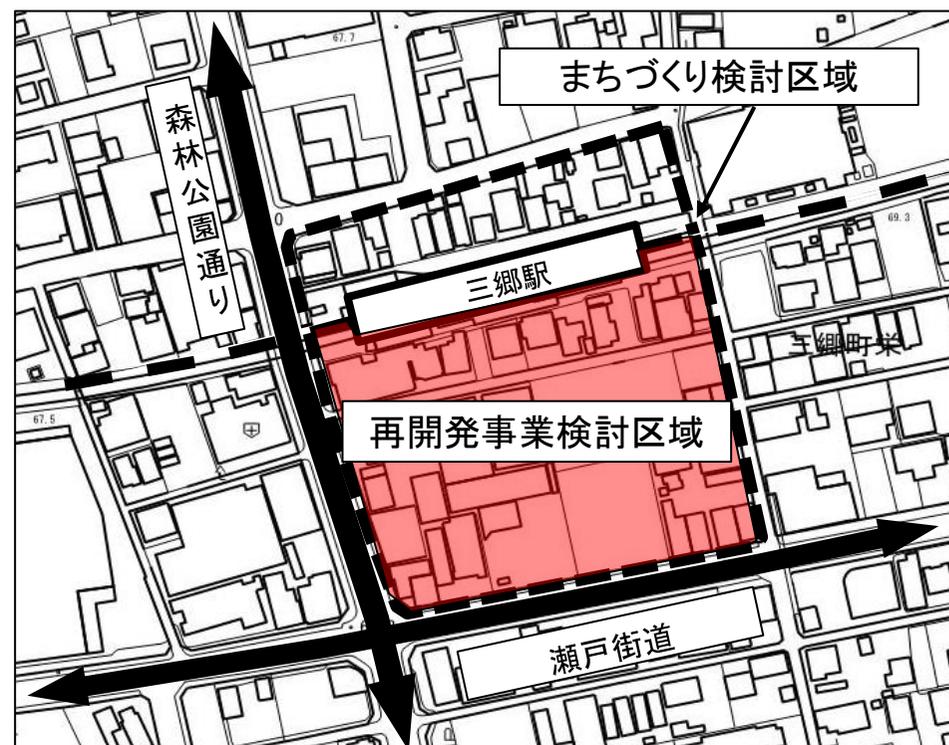
15,000千円

地権者主体のまちづくり協議会や令和元年12月に発足した三郷駅前地区市街地再開発準備組合の意見を反映した計画を基に、市の拠点としてふさわしい駅前広場や周辺のまちづくりについて市街地再開発事業による計画検討を進めます。

計画検討の内容は、事業方針案、事業モデル案、施設計画案を作成するとともに権利変換計画や民間事業者の選定についてです。

また、事業の都市計画決定に向けた関係機関協議を行います。

予算額		15,000千円
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他	0千円
	一般財源	15,000千円



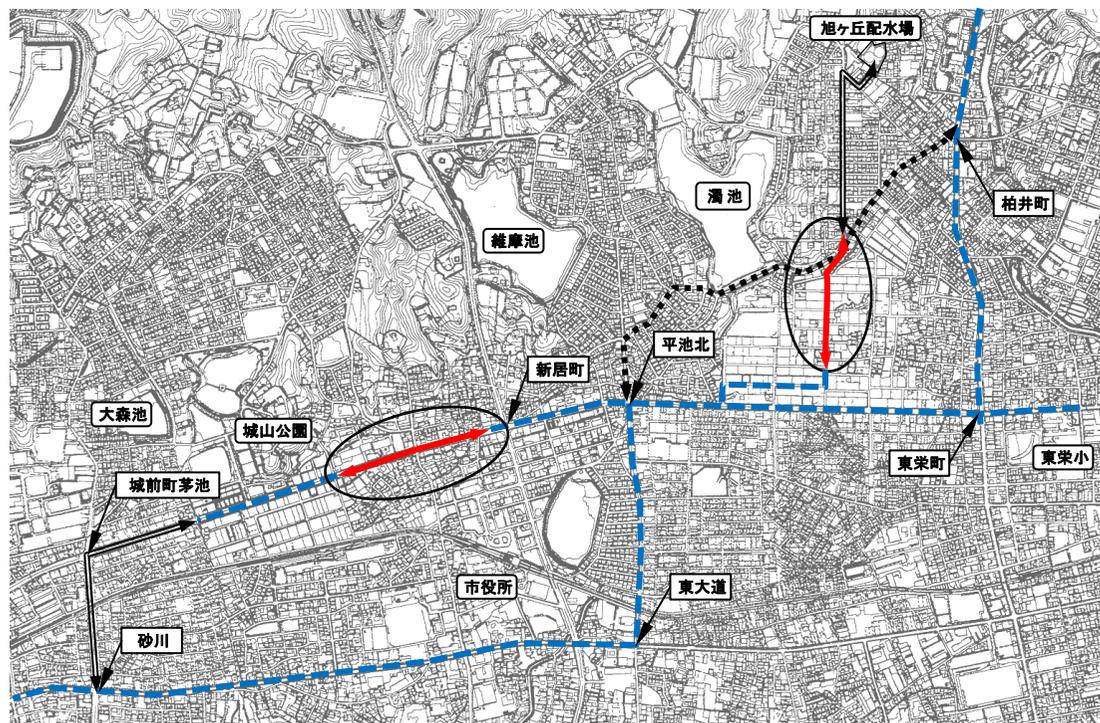
区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	4	3	243頁	③快適な生活を支えるまちづくり	②快適に移動できる交通基盤の整備	②駅・駅周辺施設の整備

都市整備部
都市計画課 都市政策係
0561-76-8156(直通)
0561-53-2111(代表)
内線521

水道管の耐震化を推進します。

幹線水道管布設工事 176,000千円

震災時においても水道水の安定供給を図るため、幹線となる路線に耐震水道管を布設する工事を実施します。【工事概要 口径400～500mm 延長870m】



- 令和2年度施工
- 令和3年度以降施工（予定）
- 既設幹線水道管（廃止）
- 既設幹線水道管（耐震管）

予算額		669,043 千円
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	110,000 千円
	その他(※)	143,830 千円
	一般財源	415,213 千円

※ 工事負担金など

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	水道事業	1	1	1	企会 193頁	③快適な生活を支えるまちづくり	③安全で安定した水の供給	①安心な水の供給による信頼される上水道の推進

都市整備部
上水道課 工務係
0561-76-8169(直通)
0561-53-2111(代表)
内線561

予算額		817,000 千円
財源内訳	国庫支出金	221,000 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	468,800 千円
	その他	0 千円
	一般財源	127,200 千円

衛生的で快適な下水道整備を推進します。

下水道管渠設計及び測量委託料 90,000千円

城山地区、西大道地区及び北山地区で汚水管渠整備の実設計業務を委託します。

下水道管渠布設工事 600,000千円

南原山地区、平子地区、東大道地区など、生活環境を改善するため汚水管を計画的に整備し、水洗化の普及促進を図ります。

<主な汚水管渠工事>

- 南原山地区汚水管渠面整備
- 平子地区汚水管渠面整備
- 東大道地区汚水管渠面整備
- 北原山汚水幹線整備



区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	公共下水道事業	1	1	1	企会 237頁	③快適な生活を支えるまちづくり	④衛生的で快適な下水道の整備	①汚水管の整備促進

都市整備部
下水道課 工務係
0561-76-8166(直通)
0561-53-2111(代表)
内線574

東部浄化センターの改築工事を実施します。

東部浄化センター改築工事設計委託料 8,000千円

設置されてから30年以上経過した汚泥搬送・貯留設備等の改築工事の実施設計業務を委託します。

東部浄化センター改築工事委託料 142,000千円

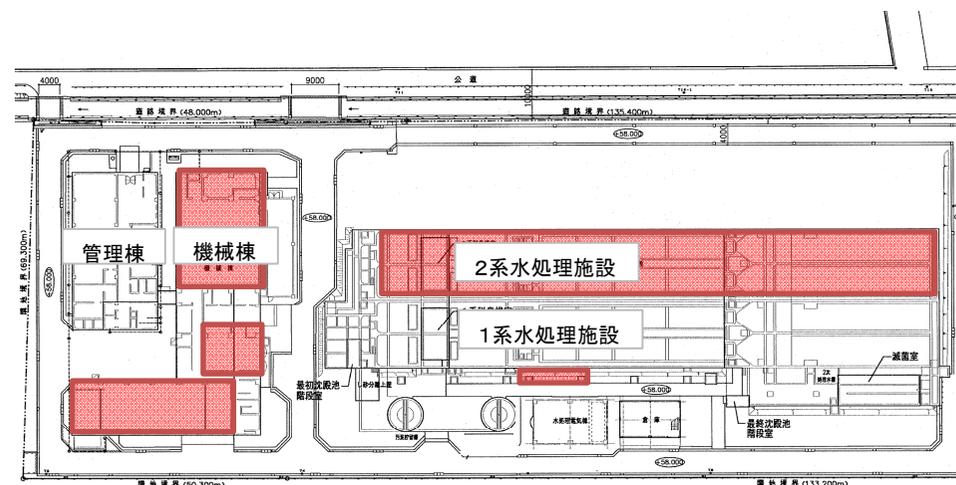
停電や施設故障による機能停止を防ぐために、設置から30年以上経過した受変電設備等の改築工事を実施します。

予定総工事費 1,134,000千円

【年度計画】

- ・令和2～3年度 《受変電・自家発電設備更新工事、水処理電気設備更新工事、汚泥処理計装設備更新工事、非常照明設備更新工事》
- ・令和3～4年度 《汚水ポンプ設備等更新工事》
- ・令和4～5年度 《汚泥搬送・貯留設備更新工事》

予算額	150,000千円	
財源内訳	国庫支出金	82,100千円
	県支出金	0千円
	地方債	60,400千円
	その他	0千円
	一般財源	7,500千円



令和2～3年度工事

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	公共下水道事業	1	1	2	企会 237頁	③快適な生活を支えるまちづくり	④衛生的で快適な下水道の整備	②処理施設の整備と維持管理

都市整備部
下水道課 工務係
0561-76-8166(直通)
0561-53-2111(代表)
内線574

予算額	70,000 千円	
財源内訳	国庫支出金	20,000 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	50,000 千円

浸水対策工事を実施します。

浸水対策工事 70,000千円

大雨時に道路が冠水するなど浸水の恐れがある地区の市民が、安心して生活できるようにハザードマップの「浸水・冠水想定区域」を中心に、浸水対策を進めています。令和2年度は、南原山地区の浸水対策工事を実施します。

【令和2年度】
 工事概要 排水施設整備工事
 延長 = 215m

【スケジュール】
 令和元年度 浸水対策検討委託
 令和2年度 浸水対策工事



都市整備部
 土木管理課 維持係
 0561-76-8163(直通)
 0561-53-2111(代表)
 内線513

区分	会計	款	項	目	予算書	政策	施策	基本事業
継続	一般	8	2	2	233頁	③快適な生活を支えるまちづくり	⑤雨水対策・河川整備の推進	①排水施設の整備・維持管理